



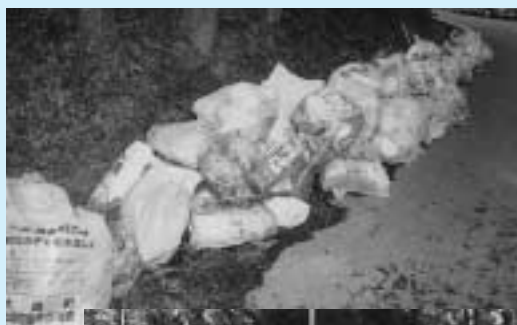
タウンと

『優良生産を目指して』

大崎町葉たばこ生産組合（会長・福岡一夫さん）は、横瀬のたばこ育苗センターで約40ヘクタール分の葉たばこの種をまきました。

昨年の大崎町の総販売重量は98.5トンで、販売金額は2億14万円でした。

会長の福岡さんは、「昨年は、気象が原因で、葉が伸びすぎて品質が落ちました。今年は優良生産に努めていきたいと思います。」と、話されました。



『やめよう！不法投棄！』

大崎町衛生自治会は、この度、不法投棄がひどい町内2か所のごみ拾いをボランティアで行いました。

当日は、15人の理事の方々が、道路から人目につかないところに捨ててあったごみの回収にあたり、抑止を図るため、モデル的に防護ネットまで張りました。

ごみの不法投棄は、絶対にやめましょう。



『サンタさん、ありがとう！』

大崎町青年団（団長・内田久雄さん）は、12月24日、毎年恒例の『クリスマス大作戦』を実行しました。

このクリスマス大作戦は、青年団が子どもたちの一夜の夢をかなえようと、事前にお父さんお母さんから預かったプレゼントを、青年団扮するサンタクロースが親に代わってプレゼントをするという企画で、サンタの突然の訪問に、何も知らない子どもたちは、たいへん驚いていました。

団長の内田さんは、「来年は、年齢制限をなくし、子どもからお年寄りまで夢を与えてみようと思います。」と、話されました。

